

## 式 辞

日差しが降り注ぐ樹々の間から、美しい鶯の鳴き声が響き渡る、この春の良き日に、本校に入学された新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

皆さんの入学を教職員一同大変楽しみに待っていました。

これからの三年間で、心も体も大きく成長してほしいと思います。

先ほど担任の先生による呼名に、皆さん一人ひとりが大きな声で返事をしてくれました。中学校生活への大きな期待感とやる気が感じられ、その頼もしさを嬉しく思いました。

卒業式で皆さんを見送った小学校の先生方も来てくださいました。今、中学校の制服姿の皆さんを見て、成長を感じてもらえたかもしれません。

これからの中学校生活の三年間は、心身ともに大きく成長する時期です。子どもから大人になる、輝かしい青春の始まりの時期です。そのような人生における大切な時期を共に過ごせることを、本校教職員全員、心より喜んでいます。

これからの三年間で、自分のしたいことを見つけて、難しいことにも果敢にチャレンジする姿勢を持ってほしいと思います。

そんな思いを込めて、皆さんに次の言葉を送ります。

Don't be afraid to try new things.

英語です。「Don't」「be afraid to」「try」「new things.」

Don't be afraid to try new things.

直訳すると、「新しいことに挑戦することを怖がらないで」ですが、わかりやすく言うと、「ビビらないで、やってみよう」でということです。

これから始まる中学校生活では、初めてのことにたくさん出会うことでしょう。尻込みしてなかなか試してみないなんて、もったいないです。みなさんが中学校で生活できる時間は、たった三年間しかありません。時間はどんどん過ぎていきます。

失敗したって大丈夫。初めのうちは、うまくいなくて当たり前。新しいことに挑戦することに臆せず、どんどん試していきましょう。

今日から始まる中学校生活。1日1日を大切に、たくさんの人と出会い、色々な話をし、様々な本を読み、自分なりにしっかりと考え、自分なりの意見をもって、毎日を有意義に過ごしてください。そして、日頃から新しいことに挑戦する姿勢をもってください。

挫折を経験した事がない人は、何も新しい事に挑戦したことが無いという人です。しかし、それでは成功しませんし、成長もしません。初めてのことに、ドキドキして、一歩踏み出すことに緊張して震えるような経験は、とてもとても大切です。

そういう経験を経て大人になることで、目の前にある多くの扉を

開けて前に進むことができます。

失敗を恐れず、前を向いてどんどんチャレンジしてくことを期待しています。

保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。

本日入学した生徒たちの義務教育最後の三年間を担うという大きな責務を持ち、自分の道を歩いていくための基盤を、一人一人の子どもたちが身につけることができるよう、教職員一丸となって、頑張っていく所存です。

最後になりましたが、本日ご臨席賜りました千早赤阪村村長南本様、教育長栗山様をはじめ、ご来賓の皆さま方、誠にありがとうございます。高いところからではございますが、厚くお礼申し上げます。今後とも本校への変わらぬご支援をお願い申し上げます。

以上をもちまして 学校長式辞といたします。

令和六年 四月五日

千早赤阪村立中学校長 近藤 和浩